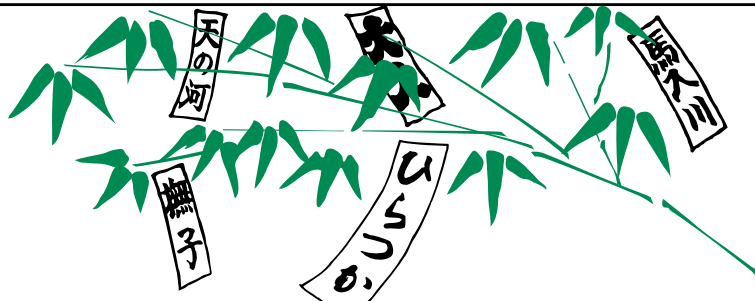




http://hiratsuka-rotary.jp



2015~2016年度
国際ロータリーテーマ
Be a gift to the world
「世界へのプレゼントになろう」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 常盤卓嗣 ●副会長 片野之万 ●幹事 高橋建二 ●会報委員長 西村裕子 (2015~2016年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3005回例会 2015年7月9日 グランドホテル神奈中 週報第3005号

本日の卓話者ご紹介

平塚市長 落合 克宏 様



卓話

平塚市長 落合 克宏

皆様、こんにちは。市長の落合です。皆様には、日頃より、本市市政に対しご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、今年も無事、本市が誇る観光イベント「湘南ひらつか七夕まつり」を開催することができました。まつり期間中は、あいにくの天気となりましたが、145万人ものの方々にお越しいただき、市の魅力を発信することができました。

これもひとえに、市民の皆様をはじめ、市内の団体や企業の皆様が、企画から運営、ボランティアなど様々な形で携わり、「市民のまつり」として盛り上げていただいたおかげであり、あらためて感謝申し上げます。

さて、市長任期2期目は、本市が持つ資源や魅力を、様々な媒体を活用し戦略的かつ効果的に発信していく「シティプロモーション」を積極的に推進していきたいと考えています。

本市には「七夕まつり」以外にも、湘南平やビーチパーク、バラや囲碁など誇れる資源が数多くあります。また、伊豆や箱根へのアクセスも良く、東京や横浜への通勤にも便利な位置にあり、さらに、充実した高齢者福祉や子育て環境など、「住みやすさ、暮らしやすさ」も本市の魅力のひとつとして発信してまいります。

今、各地方自治体は、人口減少社会や少子高齢化に対応するため、「地方創生」の柱である安定した雇用の確保や、安心して出産・子育てができる環境づくりに取り組み、「活力ある地域」であり続けることが求められています。

本日は、そうした中、本市が「選ばれるまち、住み続けるまち」となるために、取り組むべき施策等についてお話しさせていただきます。

私は先の市長選挙において、「選ばれるまち、住み続けるまち」を大きなテーマに5つの方針を掲げました。

1つ目は、「子育て世代から選ばれるまち」を目指した、「子育て支援・教育環境の充実」です。

2つ目は、住み慣れた地域でサービスを提供していきよう「高齢者・障がい者福祉の推進」です。

3つ目は、企業活動や創業支援、産業間連携などを推進し、「地域経済の活性化」を目指していくことです。

4つ目は、防災・防犯対策を強化し「安心・安全なまちづくり」を進めることです。

5つ目は、まちの魅力を効果的に発信し、「シティプロモーションを推進」していくことです。

つまりは、安心安全の土台の上に「選ばれるまち、住み続けるまち」となるような様々な施策や事業を進め、まちの魅力やポテンシャルを高めながら、それらを効果的

<出席報告>

本日 7月 9日	会員数 58名	対象者 55名	出席者 41(39)名	出席率 71.93%			
前回 6月 25日	会員数 60名	対象者 57名	出席者 38(36)名	出席率 66.67%	MUP 2名	計 40名	修正率 70.18%

にシティプロモーションで発信していくということです。

そして、厳しい財政状況が見込まれる中であって、5つの方針に沿った施策を着実に進めていくためには、徹底した行財政改革を行い、限りある財源の中で現在そして将来にも責任を持った財政運営に取り組まなければならないと思っています。

それには、事務事業の見直しにより「選択と集中」を進めるのはもちろんのこと、新たな独自財源の確保に努めるとともに、民間企業や市民の皆さまの力を積極的に導入することが欠かせないと考えています。

行財政改革には終わりはないという強い信念の下、様々な課題や困難に直面し、厳しい局面となっても果敢に課題に取り組み、これまで以上にスピード感をもって進めていくつもりです。

奉仕の精神のもと、地域に根ざした活動に取り組み、これまで以上にスピード感をもって進めていくつもりです。

<委員会報告>

●七夕をつくる会より

今年は雨に泣かされた七夕まつりでしたが無事に終了しました。ご協力有難うございます。



<幹事報告>

●クラブ研修委員会 桐本美智子研修リーダーに改めてご挨拶いただきます。

(活動計画書から委員会方針を載せます)

クラブ研修委員会

桐本美智子 (研修リーダー)

2006年R Iにおいて「クラブ研修リーダー」の任命が推奨され、我がクラブにも委員会が設置されて4年目にはいります。

(効果的なクラブ)を目指し、「戦略計画を実践して行く役目(リーダー)」はクラブ会長と研修リーダーにあります。今年度のクラブ会長のもと、研修委員会はクラブのサポートと強化に努めます。

- 1 クラブの研修を実施し、年次目標の達成を支援します。
- 2 長期的視野で会員の指導力開発を推進します。

研修委員会及び研修リーダーの任務

- 1 クラブ指導者が、適宜地区研修に積極的に出席できるようにする。
- 2 新会員のために一貫したオリエンテーションを定期的実施する。
- 3 現会員のために継続した教育の機会を提供する。
- 4 全会員のための指導力育成プログラムを受けることができるようにする。

研修委員会は全ての研修ニーズが満たされるよう、クラブ内では理事会及び各委員会と協力し、地区ではガバナー、ガバナー補佐、地区研修委員会に支援とアイデアを得るために協力していきます。

<メイクアップ>

2名

飯塚和夫・清水 裕 会員

<本日のスマイル>

19名

<ゲスト>

1名

落合克宏様 (卓話者)

<ビジター>

1名

長津 豊様

(藤沢ロータリークラブ会長)

<卓話・行事予定>

7月16日(木) (公社)平塚青年会議所 城田孝子様

23日(木) 高砂香料(株)平塚工場

工場長 伊藤裕司様

30日(木) 休会

8月6日(木) クラブフォーラム予定

13日(木) 休会(定款による)

<市内例会変更>

現在ございません